

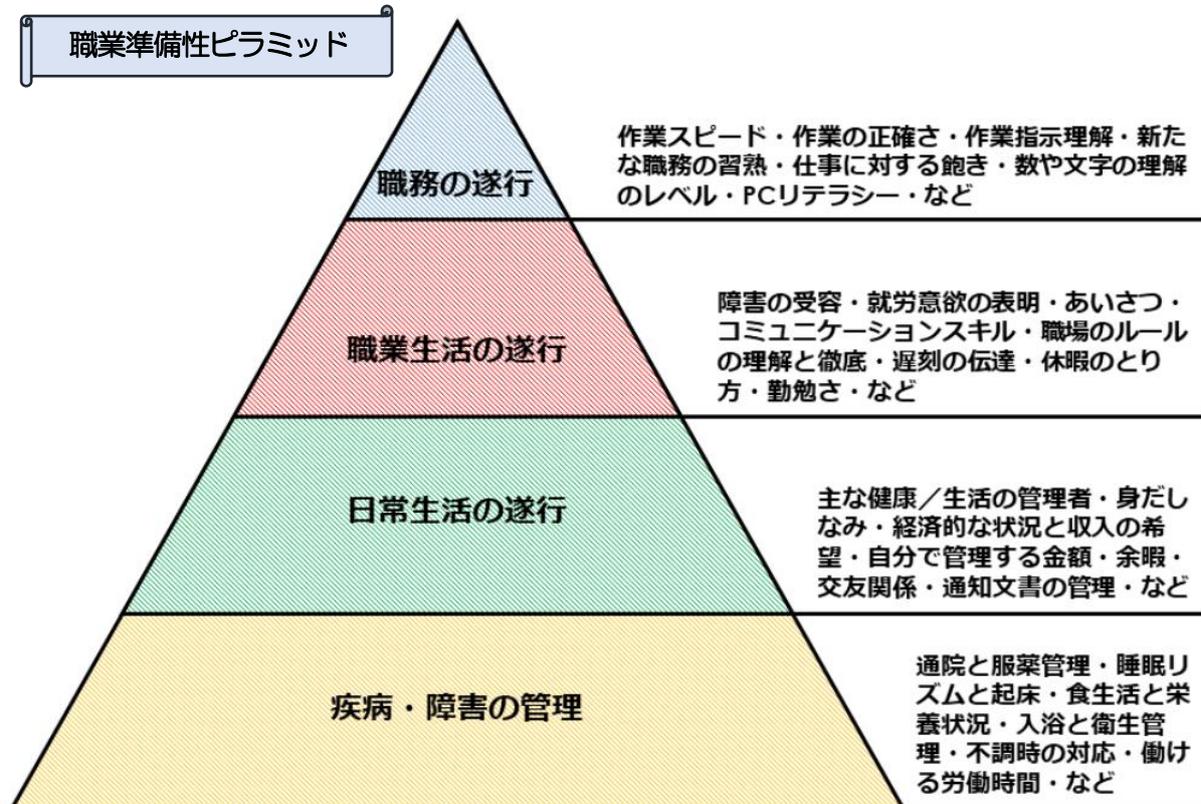
今号では、『A部門中学部の「進路」につながる取り組みについて』お伝えします。

本校のA部門中学部では、小学校又は小学部で積み上げてきた経験やスキルをさらに伸ばし、自己肯定感(自分に自信をもつこと)を増やし、さまざまなことに挑戦する意欲につなげていきます。また、他者を意識していきながらも、自分自身を知ること、苦手なことにも目を向けて、苦手なことに対してどのように対処していくかということが、将来の生きる力として必要になってきます。そのために、普段の生活を大切に、保護者の皆様と連携を図りながら、よりよい生きる力を身に付けていきたいと思っております。

<普段の生活におけるポイント>

- ◆身だしなみ → 服装、入浴、爪・頭髪等衛生
- ◆健康管理 → 規則正しい生活、食事と睡眠、服薬
- ◆対人関係 → 挨拶、返事、手伝いの継続、言葉遣い
- ◆集団・組織 → 約束、ルールの遵守

職業準備性ピラミッド



松為(2006)を一部改編

参考：厚生労働省/就労系障害福祉サービスにおける職業的アセスメントハンドブック

生徒一人一人に存在し、「日常生活を管理する力」が「働くための土台」になるとの考えから、この土台を着実に踏みかためていくことに重きをおいて指導しています。

～ 中学部の“教科”による つながり ～

中学部の教科による指導の中で、進路選択の広がりにつながっている授業を紹介します。

公共交通機関の利用や様々な施設での見学、体験を通して、段階的に“働く”ことへの意識を高めていけるようにします。

	1年	2年	3年
職業・家庭	「仕事について関心をもとう」 ～つくばコストコ～ (仕事や働くことについて考える)	「働くことについて考えよう」 ～メモリアルホール(清掃体験)～ (働くことを体験しながら、必要な力を考える)	「将来の進路について考えよう」 ～福祉事業所見学～ (事業所を見学し、将来を具体的に考える)
総合的な学習の時間	「ルールやマナーを考える」 ～つくばエキスポセンター～ (公共施設を利用して、ルールやマナーについて学習)	「公共交通機関の利用」 (療育手帳等を利用した切符の買い方、公共施設におけるマナーやルールなど、社会との関わりを考える)	「環境学習及び自然体験」 ～霞ヶ浦湖上体験～ (自然について体験的な学習を通して理解を深め、郷土への親しみを深める)

段階的なつながりを意識して実施

職場見学

中学部1年生は、令和7年10月にコストコホールセールつくば倉庫へ職場見学に行きました。職場見学を通して、働く態度や衛生面に関する配慮事項等、働くうえで大切なことについて学ぶことができました。また、バックヤードを見学したり質問したりしたことで、たくさんの人が様々な仕事をしていることを知り、働くことに関心をもつことができました。



つくばメモリアルホール(清掃体験)

令和7年10月に、中学部2年生の生徒がつくばメモリアルホールに行き、屋外の落ち葉掃きと、屋内のテーブルと椅子の水拭きの清掃活動をしました。実際に清掃業務を行っている方々に直接指導いただいたことで、備品を丁寧に扱ったり、報告をしたり、働く上で必要な心構えや責任感などについて考えるよい機会となりました。



福祉施設見学

中学部3年生は、令和7年11月に、サポートセンターきずな、きずなPLUS、ユアプレイスに見学・体験に行きました。働くために今自分が頑張ることは何だろうと考える機会を設定したり、卒業生等に質問をして話を聞いたりすることで、働くことへの関心高め自分の進路について考えました。



<新事業所情報>

ジョワつくば 就労継続支援A型事業所
〒305-0033 つくば市東新井 28-3
TEL 029-846-7143